

実施計画及び進捗状況

①安全で安心できる市民生活に寄与する情報化（人が元気になる情報化）

No	実施する施策	成果目標	達成度	実施状況				担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
1	インターネットによる施設予約など利用者の利便性を向上させるため、施設予約システムを更新し、運用を開始します。	平成24年度での運用開始	達成	・平成24年6月から新施設予約システムの運用を開始しました。			・6月号TASAにおいて、公共施設予約システムについて特集記事を掲載し、インターネットによる利用促進を行いました。	文化スポーツ課 情報課
2	タイムリーで分かりやすい行政情報や観光情報等を提供するため、フェイスブックの運用を開始します。	平成26年4月から本格運用開始	達成		・フェイスブックの運用開始に向け、運用方法の検討や課題点の抽出を行うため、庁内で研究会を立ち上げました（平成25年8月）。 ・平成26年4月からの本格運用開始に向け、運用ルールを策定し、平成25年10月からテスト運用を開始しています。	・4月から本格運用を開始しました。 ・広報紙やホームページとは異なる表現方法（親しみが感じられる表現など）で多治見市の行政情報やイベント情報を発信しました。2月25日現在において「いいね！」が539件になりました。 ・2月から新たに子育て支援情報提供用に専用の多治見子育て情報フェイスブックページを開設いたしました。	・3月1日現在において「いいね！」が多治見市フェイスブック719件、子育て情報フェイスブック356件になりました。 ・閲覧の多い市内での出来事の記事を重要視しました。HPへのリンクで歌（200円バスの歌）などへの誘導を行いました。	秘書広報課 子ども支援課
3	介護保険料の納付をコンビニエンスストアでも行えるようにします。	平成26年度分から開始	達成	・介護保険料を納付書でお支払いの方は、約1,500名ほどいらっしゃるようですが、コンビニエンスストアでの納付への要望が多く寄せられたことから、システム改修のための平成25年度予算要求を行いました。	・システム改修、テストを実施し、来年度からコンビニエンスストアでの納付ができる体制を平成26年3月に整えました。	・4月からコンビニエンスストアでの介護保険料の納付を開始しました。 H26年度普通徴収対象者3,444人に対し、コンビニエンスストアでの納付者は1,342人である。コンビニエンスストアでの納付率は39%を占めています。	・2月末日現在でH27年度普通徴収対象者2,986人に対し、コンビニエンスストアでの納付者は1,446人である。コンビニエンスストアでの納付率は48%を占めています。	高齢福祉課
4	主に子どもたちを対象として、情報技術に触れる機会を持っていただくためのイベントを開催します。	年に1回以上開催	予定通り	・平成24年8月に「夏休みパソコン教室」を開催し、うちわやマウスパッドを作成していただきました。 ・平成24年11月に最新の情報技術やモノづくりを体験できる場として「子どもワークショップたじみ」を開催し、保護者を含め210名の方にご参加いただきました。	・平成25年3月から4月の3回に渡り、市民の方を対象とした講座「市のCMを作ろう」を開催し、スマートフォンで撮影した動画をインターネット上で公開する体験をしていただきました。 ・平成25年11月に「子どもワークショップ（クレイアニメ教室）」を開催し、粘土を題材にパソコン・カメラを使用してアニメーションを作成していただきました。 ・平成26年3月に市民の方を対象に「Facebookを始めよう」講座を開催しました。	・平成26年7月に根本小学校学童保育たんぼぼクラブ様にて「ライントレースロボットを走らせよう！」講座を開催しました。 ・平成26年10月に市民の方を対象「Facebookを始めよう」講座を開催しました。 ・平成27年2月に「子どもワークショップたじみ2014～3Dプリンタを使ってオリジナルキーホルダーを作ろう～」を開催しました。	・5月に脇之島公民館にて「パソコン相談会」を開催しました。 ・11月に市民の方を対象に「Facebookを使ってみよう」を開催しました。 ・平成28年2月に「子どもワークショップたじみ～3Dプリンタで遊ぼう～」を開催しました。	情報課
5	いきいき遊び・脳活学習の効率化、授業改善を図るため、公立全幼稚園・保育園、小中学校にタブレット端末を配備します。	平成26年度までに各学年1台、特別支援学級各1台を配備 平成29年度までに各学級1台を配備 平成29年度までに特別支援学級在籍の児童生徒一人に1台ずつ配備	達成	・公立全幼稚園・保育園、小中学校にタブレット端末1台を配備しました。 ・教員に対して、教師塾セミナー、習慣向上学習指導研究会等で活用方法や教材作成方法の研修会を実施しました。	・小学校にタブレット端末13台を配備しました。 ・教員に対して、教師塾セミナー、習慣向上学習指導研究会、初任者研修会、市費非常勤講師研修会等で活用方法や教材作成方法の研修会を実施しました。 ・寄付を頂いたタブレット端末を、特別支援学級に配備し特別支援教育に活用しています。	・公立幼・保・小・中学校において、各学年1台、特別支援学級各1台配備し、「いきいき遊び」「脳活学習」で活用しています。 ・教員に対して、教師塾セミナー、習慣向上学習指導研究会等を活用方法や教材作成方法の研修会を実施しています。 ・寄付を頂いたタブレット端末を、特別支援学級に配備し、特別支援教育に活用しています。	・i-padを180台配備しました。 ・小中学校で利用するパソコン・システムの更新に合わせて見直しを行います。	教育研究所
6	情報漏えい・ウィルス感染防止のため、庁内におけるUSBメモリ等の外部記憶媒体の管理を徹底します。そのために外部記憶媒体取扱いルールを作成し、運用を開始します。	平成25年7月運用開始	予定通り	庁内でワーキンググループを立ち上げ、外部記憶媒体の取扱いについて検討し、平成25年3月に外部記憶媒体取扱いルールを作成しました。	・外部記憶媒体の台帳登録など準備期間を経て平成25年7月から運用を開始しました。 ・各部署での運用状況を確認・指導するため、平成25年11月に内部監査、平成26年2月に外部監査を実施しました。	・平成26年12月、外部記録媒体取扱いルールとの整合性を図り、情報セキュリティを積極的に推進するため、多治見市セキュリティポリシー（情報セキュリティ対策の基本理念・方針を示したもの）の一部を改訂しました。 ・平成27年3月、外部記憶媒体取扱いルールの改訂をしました。 ・台帳登録された記憶媒体のみ利用可能とするようにシステムの動作検証しました。	・管理簿に登録された記録媒体のみ利用可能とするようにシステム設定を行い、試験運用を経て平成27年12月から全庁で運用を開始しました。 ・外部記憶媒体取扱いルールの遵守状況を確認するため、外部有識者による外部監査を平成28年1月に行いました。	情報課
7	土砂災害ハザードマップを作成し、全戸配布するとともに、ホームページに掲載します。	平成26年度にマップ配布及びホームページ掲載	達成		平成26年度第1四半期中の配布及びホームページ掲載を目標に、ハザードマップの作成を行っています。	・5月に土砂災害ハザードマップを小学校区毎に分けて全戸配布しました。併せて、ホームページ上に全小中学校区分の土砂災害ハザードマップを掲載しました。	・ホームページ上の防災情報にハザードマップを掲載し、常に確認できるようにしています。	企画防災課

No	実施する施策	成果目標	達成度	実施状況				担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
8	スマートフォンアプリによる市政情報の発信を行います。	自治体イベント等の情報発信	達成				・増加するスマートフォンユーザー、特に若い世代をターゲットに市政情報を発信するため、「アストモ」での情報発信を開始しました。 ・「i広報誌」による電子書籍での広報たじ	秘書広報課
9	声の広報による情報発信を行います。	ホームページ掲載(随時更新)	達成				・視覚障がい者の方や、高齢などで文字が読みづらい方に行政情報を届けられるよう、広報たじみを音声化し、多治見市ホームページにて掲載しました。	福祉課 秘書広報課
10	民間保育所等におけるICT化等を推進するため、下記の補助金を交付します。 ・保育業務支援システムの導入経費 ・事故防止のためのビデオカメラ設置の費	・多治見市補助金交付要綱の一部改正 ・補助金の交付決定						子ども支援課
11	情報セキュリティ強化対策事業として、基幹系業務への生体認証の導入、岐阜県自治体情報セキュリティクラウドの参加、庁内ネットワークの分離、MACアドレス認証、メール無害化措置等を行います。	・情報セキュリティ強化対策の終了						情報課

②地域の活力を創出する情報化(まちが元気になる情報化)

No	実施する施策	成果目標	達成度	実施状況				担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
1	多くの方により見やすく・分かりやすいホームページとするため、多治見市公式ホームページをリニューアルします。	コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)導入によるホームページのリニューアル	達成	・コンテンツ・マネジメント・システム(CMS)を導入し、アクセシビリティ、外国語に配慮した新しいホームページを公開しました(平成25年3月)。			・増加するスマートフォンユーザーに市政情報を発信するため、市ホームページをスマートフォンに対応させました。	秘書広報課
2	観光案内パンフレット等を多言語対応し、ホームページで公開します。	ホームページ掲載(随時更新)	予定通り	・平成23年度から観光案内パンフレット「ようこそ！陶都多治見」の多言語版を公開しています。 ・来年度公開に向け、パンフレットの見直しを行っています。	平成25年4月に最新の観光案内パンフレットに更新しました。	・平成23年度から観光案内パンフレット「ようこそ！陶都多治見」の多言語版を公開しています。 ・平成25年4月に最新の観光案内パンフレットに更新しました。	・東濃5市(多治見、土岐、瑞浪、恵那、中津川)での観光HPを立ち上げました。また、「美濃焼」に特化したHPを多治見、土岐、瑞浪の3市で作成しています。	産業観光課
3	多治見市の観光情報等を発信する情報発信カフェの運営を行います。情報発信カフェを観光客だけでなく市民の方にも”多治見”、”地元”を再認識できる場となるようにします。	平成25年度下期での運用開始及び1年後の評価	達成		IT技術、映像コンテンツを活用した新たな情報発信の場として、平成26年1月、情報配信カフェ「GLOBAL JUICE(グローバルジュース)」をながせ商店街にオープンしました。	合計3,701名の来客となりました。店内においては、モニター、貸出用タブレット端末及び観光パンフレットにより観光情報の発信に努め、店外においては、夜間に店舗窓をスクリーンとし映像を投影する技術を活用した多治見市の情報動画の配信を行いました。また、LINEやFacebookを活用し、地元のイベント情報等の発信に努めま	・GLOBAL JUICEは閉店しました。	産業観光課
4	市民、企業、団体等に向け、最新の情報をホームページ等で公開していきます。	ホームページ掲載(随時更新)	予定通り	・多治見市観光協会、多治見まちづくり株式会社等と連携を図りながら、ショッピングサイト、マスコットキャラクターサイト、観光サイト、フェイスブック、データ放送、メールマガジンなどを通じて最新の観光情報等を発信しました。 ・多治見市の観光動画を作成し、日本一アツイ多治見動画としてYouTube等で配信しました。 ・文化財保護センターの所蔵品をデジタルミュージアムとして紹介しました。 ・「き」業展、企業お見合いの開催、起業支援センターの入居者募集等の起業・企業支援情報をホームページ等で周知しました。 ・そのほか相談窓口、休日夜間当番医、ごみ収集、ききょうバス、AED設置情報など市民が必要とする最新情報をホームペー	平成24年度に引き続き、最新・多様な情報をホームページ等で公開しました。	引き続き、最新・多様な情報をホームページ等で公開しました。	・今年度もホームページ等で最新情報を公開しました。	各課
5	地域活力につなげる一助とるるため、観光スタンプラリーアプリ「たじみぶらり」を運営をします。	アプリを使ったスタンプラリーの実施	達成			・民間事業者との連携にて制作したiPhone用観光スタンプラリーアプリ「たじみぶらり」を運営しています。6箇所の市内観光施設を巡ることでスタンプ及び出題クイズに答えてポイントを集め、ポイントに応じた記念品プレゼントを実施しています。	・たじみぶらりは縮小傾向にあり、現在稼働していません。	産業観光課

③コスト縮減と効率的な行政運用となる情報化（行政を支える情報化）

No	実施する施策	成果目標	達成度	実施状況				担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
1	調達時の経費削減、公平性透明性の確保を図りながら、駅北庁舎の情報インフラ整備工事を発注・施工します。	業者選定時、施工中、施工完了時での検証・評価	達成		平成25年10月に公募型プロポーザルにより外部有識者を交え、より効果的でより安価に実施できる事業者を選定しました。	・施工事業者、システム委託業者、関係課との各種調整を図り、駅北庁舎本体工事の進捗に合わせながら、情報インフラの整備を進め、平成27年1月竣工を迎えることができました。		情報課
2	庁内内部情報システム（文書管理システム、財務会計システム）を更新します。	・平成27年10月 新財務会計システム稼働開始 ・平成28年4月 新文書管理システム稼働開始	未実施		・総務課、財政課、会計課と共に新システムの機能要件定義を実施しました。 ・一方で、現行システムのハードウェア・ソフトウェア保守期限が平成28年度まで延長対応可能となったため、費用面等を配慮し本施策の実施を見合わせました。	平成29年4月を新システム稼働日とし、平成27年度から担当課を交えた要件定義を再開することとしました。	・本施策は平成26年度まで「未実施」とし、平成27年度分からは新たな施策として目標設定します。	情報課 総務課 財政課 会計課
3		・平成28年10月新財務会計システム、平成29年4月新文書管理システム稼働開始	予定通り				・総務課、財政課、会計課と共に新システムの機能要件定義を実施しました。 ・導入システムの選定を行いました。	情報課 総務課 財政課 会計課
4	物品管理システムの更新します。新システムは庁内情報システムと統合します。	・平成29年4月稼働開始						
5	小中学校で利用するパソコン・システムを更新し、シンクライアント化を行います。	・平成29年4月稼働開始	予定通り				・システム概要を検討し、12月議会で補正予算を増額要求しました。 ・教職員との意見交換会を実施し、システムの概要を説明し、要望を反映した整備内容としました。 ・大規模な更新のため、翌年度に繰越して実施することとしました。	教育総務課
6	たじみ情報マップ（庁内GIS）の導入により、都市計画業務の効率化・高度化を図ります。	・平成23年度に運用開始	達成	・平成23年度からたじみ情報マップの運用を開始しました。	・平成23年度からたじみ情報マップの運用を開始しました。	・平成23年度からたじみ情報マップの運用を開始しました。	・毎月保守点検を行い、地図データの更新や都市計画の決定、変更等を随時反映することにより業務の効率化を図っていま	都市政策課
7	税務資料（紙ベース）を電子ファイリング化し、保管場所の最適化、管理運用並びに窓口等業務の効率化を図ります。	・平成32年度迄に過去年度分を電子データ化。 ・登記関係書類（登記済通知書等）の随時異動に伴う書類があり、毎年	予定通り		・昭和27年度以降の評価計算書、評価図面、除却台帳の電子データ化をしました（35千件）。	・昭和27年度以降の評価計算書、評価図面、除却台帳の電子データ化をしました（25千件）。	・昭和27年度以降の評価計算書、評価図面、除却台帳の電子データ化をしました（21千件）。	税務課
8	クラウド型システムを導入し、膨大な量の文化財資料データを管理します。	・平成27年年度に運用開始	達成				・平成27年8月に運用開始しました。	文化財保護センター
9	県域統合型GISでAED設置場所マップを作成し、インターネット上で公開します。	・平成27年度中に公開					・県域統合型GISにAED設置場祖レイヤーを作成し、多治見市役所公式ホームページにリンク設定し、用意にAEDの設置場所が分かるようにしました。	予防警防課
10	道水路占用、道水路承認工事、境界査定記録、法定外公共物管理、道路付属施設を統合的に管理する道路情報管理システムの構築します。	・平成28年度標準システム検討・設計 ・平成29年度標準システム導入、試験運用 ・平成30年4月標準システム稼働・運用開始					・システムの要件定義を確定し、プロポーザルを実施しました。	道路河川課
11	基幹系業務システムを再構築します。再構築に併せて、システムの統合を図ります。	・基幹系業務システムの統合、次期基幹システムの稼働						情報課
12	データセンターからの情報機器の移設と駅北庁舎へのネットワークの集約化により庁内ネットワークの最適化を図ります。	・データセンターからの情報機器の移設とネットワークの集約化						情報課
13	公有財産台帳管理システムを導入し、市が保有する土地、建物、工作物等を網羅した公有財産台帳の一元管理を行います。	・平成28年に運用開始						総務課

No	実施する施策	成果目標	達成度			実施状況		担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
14	都市計画支援システム(たじみ情報マップ)を更新します。	・「たじみ情報マップ」システム更新事業 ・システム構築(～平成29年2月) ・試験運用及びデータ移行(平成29年2～3月) ・本稼働(平成29年度)						都市計画課
15	・国民健康保険制度の都道府県広域化に伴い市町村事務処理標準システム(標準システム)の利用を検討し、必要に応じて標準システムを導入します。	・平成28年度標準システム検討・設計 ・平成29年度標準システム導入、試験運用 ・平成30年4月標準システム稼働・運用開始						保険年金課

④地球環境に配慮した情報化（地球に優しい情報化）

No	実施する施策	成果目標	達成度		実施状況			担当部署
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
1	駅北庁舎に環境監視システムを導入し、情報機器の消費電力を監視し、電力消費が大きい機器は費用対効果を鑑みながら、より消費の少ない機器へと見直しを図っていきます。	環境監視システムの運用開始	達成		駅北庁舎情報インフラ整備工事において、情報機器の消費電力、温度、湿度を一元的に監視できる環境システムを導入するように発注仕様書に織り込みました。	・駅北庁舎にて情報機器の消費電力、温度、湿度を一元的に監視できる環境システムを導入、監視を開始しました。これにより、消費電力の大きい機器が可視化でき、今後の機器更新計画（地球環境に優しい機器への見直し）に役立てていきます。		情報課
2	職員が使用するパソコン、プリンタの導入については、グリーン購入手順書等を確認し、環境負荷の低い機器を選定します。	グリーン購入法の適合、国際エネルギースタープログラムの適合機器の導入	予定通り	職員が使用するパソコン、プリンタ機器の更新（平成19年度導入したもの対象）にあたっては、グリーン購入法、国際エネルギースタープログラムの適合機種指定により購入を行いました。	職員が使用するパソコン、プリンタ機器の更新（平成20年度導入したもの）にあたっては、グリーン購入法、国際エネルギースタープログラムの適合機種指定により購入を行いました。	・職員が使用するパソコン、プリンタ機器の更新にあたっては、グリーン購入法、国際エネルギースタープログラムの適合機種指定により購入を行いました。	・平成20年度、平成21年度導入のうち老朽化したパソコン、プリンタ機器を更新しました。 ・グリーン購入法、国際エネルギースタープログラムの適合機種指定により購入	情報課